

コード	202010201
記入日	H26.6.3

課コード	119
課名	建築課
課長名	法村 栄三
担当者	戸村 貴樹

# 事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	有川地区都市再生整備計画事業
----------	----------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 27 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	202	施策名称	ゆとりある住宅・住環境の整備	項コード	5
基本事業コード	20201	基本事業名称	快適な住宅・住環境の整備	目コード	1
事務事業コード	2020102	事務事業名称	国庫補助事業費（都市計画）	細目コード	920
関連計画		法令・条例規則等	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）		

## 計画（PLAN）

※単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 町民	(対象指標1) 21,809人 (H25.4.1現在)					
(対象2) 有川地区都市計画区域人口	(対象指標2) 4,948人 (H26.3.31住基人口)					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・道路整備 →町道6路線、総延長 L=881.4m ・公園整備 →鯨見山公園車道 L=333.4m →鯨見山公園歩道 L=144.0m →中筋公園 A=1,900m ・提案事業 →事後評価調査 1.0式	(平成25年度) ・鯨見山公園車道 L=73.8m ・中筋公園 A=1,100m	実施工事種類	6工種	60.0%	実施工事種類÷ 全体工事種類	平成27年度
		① (達成率分析)	平成25年度より実施している2工種についてはそれぞれ複数年計画であり、本年度は鯨見山公園車道 (L=73.8m)、中筋公園 (A=1,100m) の実施となった。	0工種	-	
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
・有川地区は町の北東に位置し、その昔は捕鯨で栄えた歴史がある。有川港は本土との海の玄関口であり、港に近接して中心市街地が形成され、国・県の機関や公益的企業の事業所、医療センター、小売店舗が集積している。また、豊かな自然景観に恵まれ西側には海水浴場、スポーツレクリエーション施設も配されている。 ・長引く経済不況、人口減少、過疎化等の一途により地区の疲弊化に歯止めは難しいが、地区の活性化のために「豊かな自然の恵みに支えられた「環境」と「健康」と「未来」のあるまちづくり」を目標として、老朽化した道路・公園の整備、大川沿い・鯨見山公園園路の整備、防犯防災マップ作成等、地区住民の意見を集約し民意を反映させた事業推進を行う。						
	① (達成率分析)	住環境の向上	-	-	-	平成27年度以降
		② (達成率分析)	地区住民の意見を集約し民意を反映させた事業を推進することにより、安全・便利・快適な生活環境の向上が図られる。			
		② (達成率分析)				

## 実施（DO）

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 工種	10	6	6	0	0	3	1		
	②									
成果指標	①									
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	319,250	160,725	108,225	106,750	52,500	76,250	28,025		
直接事業費 A	千円	284,250	139,725	94,225	99,750	45,500	69,250	21,025		
人件費 B	千円	35,000	21,000	14,000	7,000	7,000	7,000	7,000		
内訳	従事職員数	人	5.0	3.0	2.0	1.0	1.0	1.0		
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円	113,700	55,890	37,690	39,900	18,200	27,700	8,410	
	県補助金	千円								
	起債	千円	161,800	79,600	53,700	56,800	25,900	39,400	11,900	
	その他	千円								
	一般財源	千円	43,750	25,235	16,835	10,050	8,400	9,150	7,715	

**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	長引く経済状況の低迷、人口減少、過疎化が進む本地区にとって、住民ワークショップにて幅広く出されたニーズの具現化は、まちの活性化につながるものであり、まちづくりに有効な事業推進は不可欠である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	5カ年継続の事業であり完了しないと全体の効果は見えないが、実施済み道路整備においては住民の満足度も高く、期待以上の効果が現れている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	住民ワークショップ、庁内関係課協議において幅広く出された住民ニーズ等は厳しい財政状況を勘案し縮小されたが、必要最小限の計画、事業費となっている。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	最小限の人員、事業費にて最大の効果をあげている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	最小限の人員、事業費にて最大の効果を発揮できるよう努めており、他の手法には変えられない。	

**改善 ( ACTION )**

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	関係機関との協議・事業内容等の再検証を踏まえ全体事業費の縮減を図った。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	目標に掲げている「豊かな自然の恵みに支えられた『環境』と『健康』と『未来』のあるまちづくり」に向け地元住民及び関係機関との連携を図るとともに、町民と行政との協働による地域特性を生かした特色あるまちづくり活動を推進していくため、最小の経費で最大の効果が得られるよう事業内容等の検証に努めること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●			このまま事業を継続		●		事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●			このまま事業を継続																														
		●		事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。